

## 琉球大学

## 第 41 号

# 同窓会会報

平成31年3月11日



岸本正之氏植樹の桜 (キャンパス北口付近、平成31年2月)

#### 目 次

■会長 <b>あいさつ</b> 2	<b>■第5回琉球大学ホームカミングデーを開催</b> 18
■平成 <b>30年度定期総会・講演会</b> 3	■大学役員との意見交換会を開催 20
平成30年度定期総会・懇親会概要3	■第47回沖縄の寮歌・大学の歌祭りに参加 20
平成30年度講演会概要4	■母校情報
平成29年度決算・平成30年度予算概要5	学長離任挨拶21
平成30年度事業計画5	次期学長紹介 22
■琉球大学支援事業	平成31年琉球大学賀詞交歓会 22
同窓会奨学事業の開始6	琉球大学医学部及び同附属病院移転整備計画 …23
課外活動奨励金を贈呈6	退職される恩師紹介24
平成30年度教員候補者選考試験対策講座6	サークル活動紹介 24
琉球大学開学70周年記念事業募金活動7	教育余話25
平成31年度教員候補者選考試験対策講座計画表…7	■学部·学科同窓会総会活動 ······· 26
教員候補者選考試験合格体験記8	■文芸投稿コーナー
■支部活動報告	■会費納入等についてのお願い 29
平成30年度支部長会9	■平成30·31年度同窓会三役·事務局長紹介 ······· 30
支部長及び事務局長連絡先9	■平成 <b>30·31年度琉球大学同窓会役員</b> ············ 31
各支部活動報告 10	■ご案内
■寄付情報	2019年度「定期総会」開催のご案内 32
■ Interview (インタビュー)16	チャリティーゴルフコンペのご案内32
学校法人サイ・テク・カレッジ理事長 遠山英一 … 16	
浦添市長 松本哲治	



## 会長あいさつ

琉球大学同窓会会長 幸 喜 徳 子 (教育学部体育科 1966年卒 14期)

沖縄では日本一早い海開きで賑わう季節、皆様お元気ですか。平素より琉球大学同窓会に対し、格別のご 理解とご協力を賜り、誠に有り難うございます。

琉球大学では今年4月より西田睦氏の学長ご就任が決まり心からお祝い申し上げます。3月に退任される 大城肇学長にはそのご功績に深く敬意と謝意を表します。

本会でも昨年は役員改選があり、不肖私も5期目の会長に、3名の副会長が改選、12月には新事務局長が 就任しました。新体制で大学開学70周年事業の募金など諸事業に取り組んでおります。

総会に続き稲嶺惠一様、(元県知事) 小禄邦男様 (琉球放送㈱代表取締役最高顧問) に貴重なご講演を賜り、聴衆の割れんばかりの拍手で幕を閉じました。

講演後は琉球大学から名誉博士号が同窓生の大津幸男氏そして私、幸喜徳子に授与され、身に余る光栄なことでした。渡久山長輝氏には10月の関東支部総会で授与されました。

懇親会の余興は八重山支部が華を添えて下さり感謝申し上げます。

昨年の沖縄県教員候補者採用試験では、同窓会が無料開催する対策講座受講者の45%、38名が合格、 誠におめでとうございます。

大学のホームカミングデーの共催も盛会裏に終えました。その折に琉球大学より名誉博士号が同窓生の 安里昌利氏、小禄邦男氏(1年間在籍)、津留健二氏、照屋常信氏に、同窓生の他には呉屋守将氏の5名に授 与されました。

今年1月には琉大法科大学院と共催で就職支援のシンポジウムを実施し、有意義な活動となりました。

新事業として困窮学生に対し今年から給付型奨学金を支給、留学生にはホームビジット事業を実施し、沖縄のおもてなしの心を伝える国際交流事業を始めます。

4月9日には学生支援資金造成の為、琉球ゴルフ倶楽部において県内外の皆様に参加頂き、チャリティーゴルフコンペを開催します。多くの方々のご参加をお待ちしております。

7月の総会では医学科同窓会(蔵下要会長)によるパネルディスカッションを計画中です。

当会は今年も母校及び在学生支援はもとより会員の親睦、交流を図り、地域発展に貢献できるよう、活動を続けて参る所存です。何卒、益々のご支援をお願い申し上げます。



#### ■平成30年度定期総会·懇親会概要■

平成30年度の同窓会定期総会が7月28日(土)、那覇市のホテルロイヤルオリオンで開かれ、会員約60名が出席しました。幸喜徳子同窓会会長の挨拶の後、議長団に、上原政英氏(8期)、大湾知子氏(32期)が選出され、議事が進められました。第1号議案として平成29年度の会務報告及び収支決算報告、第2号議案として平成29年度会計監査報告。第3号議案は平成30年度事業計画、第4号議案は平成30年度収支予算案について審議され、それぞれ原案のとおり承認されました。第5号議案会則の一部改正と第6号議案平成30年度役員案については、一部関連する部分があり、一括審議され、原案のとおり承認されました。

定期総会後の講演会は大盛況で120名の参加がありました。ひき続き開かれた懇親会は、「琉大逍遥歌」の斉唱の後、同窓会八重山支部会員による「鷲の鳥節」で幕開け。大城肇琉球大学学長をはじめ、株式会社りゅうせき

の稲嶺惠一参与、尚弘子琉球大学名誉教授よりご挨拶を 頂いたほか、大学より栄えある名誉博士号を授与された 幸喜会長の挨拶がありました。

会場は、同窓会のますますの発展と会員の交流と結集 による活性化に向けた語らいで、和やかながらも活気ある 賑わいを見せていました。



定期総会の模様



定期総会における幸喜徳子会長の挨拶



八重山支部会員による余興



懇親会における記念撮影

#### ■平成30年度講演会概要■

平成30年7月28日(土)、定期総会に合わせて、同窓会主催の講演会及び対談を開催しました。前半は元沖縄県知事の稲嶺惠一氏の講演、後半は琉球放送最高顧問の小禄邦男氏の講演に続き、小禄氏と同窓会会長・幸喜徳子氏との対談がありました。

稲嶺氏は沖縄サミット開催の背景とその効果、基地問題について講演されました。

各国首脳が県民と交流するようなG8サミット形式は2001年の米国同時多発テロ事件後は行われなくなっている。今後のサミットは警備体制が一段と強化されるであろう。開催に至るまでの小渕首相や野中広務氏のご尽力、県内の党派を超えた協力、さらに山田文比古氏の貢献が大きかったことなど多くの幸運に恵まれたことがサミット成功の背景にあったと語られました。

県政で最も重要な基地問題については、全国の米軍基地の74%が沖縄に集中している現状とその弊害をラムズフェルド氏やクリントン大統領に直接訴えたことなどを紹介。

県人については安室奈美恵さんやゴルファーなど若者の活躍で沖縄がブランド化し、サミット開催もあって、一昔前に比べるとその度合いがさらに高くなっていることに触れました。最後に、OIST (沖縄科学技術大学院大学) の誘致は、今後多くの研究施設や企業の集積に貢献することを予想し講演を閉じました。

小禄邦男氏は沖縄戦後の放送業界の変遷と放送の社会に及ぼす影響等について講演し、その中で、多くの女子 プロを誕生させたダイキンオーキッドをスタートさせたことに触れ、県出身女子プロの活躍で沖縄が全国から注 目されたことを語られました。

小禄氏と幸喜会長との対談では、宮古高校から琉球大学進学、現在琉球大学後援財団理事であること。早稲田 大学卒業後琉球放送に入社した頃の社会情勢については、民政府時代で、基地問題、プライス勧告等で騒然として いたことを話題にされました。

幸喜会長が琉球放送の番組審議委員長で、琉球放送はプライムタイム視聴率県内トップと紹介すると、放送業界は厳しい視聴率競争に晒されている実情があると話しました。

また、ダイキンオーキッドレディーストーナメントの開催のいきさつやその波及効果についてお話しされ、幸喜会 長が対談を閉めました



稲嶺惠一氏の講演



講演会の模様



小禄邦男氏の講演



小禄氏と幸喜会長の対談



## 平成29年度決算•平成30年度予算概要



平成29年度決算(単位:円)										
(1)収入総額	32,287,235 円									
うち会費収入	16,340,000 円									
(2)支出総額	10,989,366 円									
①運営費	5,805,822 円									
②事業費	5,183,544 円									
(3)繰越金額	21,297,869 円									

平成30年度予算概要(単位:円)									
(1)収入総額	38,047,869 円								
うち会費収入	14,300,000 円								
(2)支出総額	13,970,000 円								
①運営費	6,870,000 円								
②事業費	7,100,000 円								
(3)繰越金額	24,077,869 円								



## 平成30年度事業計画



年月	日 (曜日)	事業計画
	6月 6日(水)	教員候補者選考試験対策講座(4月11日開講 6月/4回開催)
	6月18日(月)	監査(平成29年度決算)
	6月26日(火)	三役会
	7月 4日(水)	教員候補者選考試験対策講座(7月/1回開催)
	7月 9日(月)	評議員会
	7月14日(土)	関西支部総会·懇親会
	7月28日(土)	平成30年度支部長会·定期総会·講演会·懇親会
	8月 1日(水)	教員候補者選考試験対策講座(8月/12回開催)
	8月 4日(土)	宮古支部総会·懇親会
平成30年	9月18日(火)	三役会
	10月12日(金)	会報編集委員会
	10月16日(火)	三役会
	10月20日(土)	関東支部総会·懇親会
	10月27日(土)	第5回琉球大学ホームカミングデー
	11月16日(金)	会報編集委員会
	11月17日(土)	九州·山口支部総会·懇親会
	11月29日(木)	久米島支部総会·懇親会
	12月14日(金)	会報編集委員会
	12月14日(金)	三役会
	1月 7日(月)	琉球大学賀詞交歓会
	1月11日(金)	会報編集委員会
	1月28日(月)	会報編集委員会
	2月 2日(土)	八重山支部総会·懇親会
	2月 8日(金)	会報編集委員会
	2月 9日(土)	沖縄寮歌・大学の歌祭り
	2月12日(火)	三役会・同窓会と琉大役員との意見交換会、奄美支部総会・懇親会
	2月22日(金)	会報編集委員会
平成31年	3月 4日(月)	会報(第41号)発行
	3月20日(水)	琉球大学卒業式
	4月 5日(金)	琉球大学入学式、入会金納付案内
	4月 9日(火)	チャリティーゴルフコンペ
	4月10日(水)	平成31年度教員候補者選考試験対策講座開講式
	4月12日(金)	
	4月15日(月)	岸本正之氏顕彰碑記念日
	5月予定	寄付金(学生課外活動奨励金)贈呈
	5月22日(水)	琉球大学開学記念日
	3,4== 11 (44)	



## 琉球大学支援事業



#### ◇ 同窓会奨学事業の開始 ◇

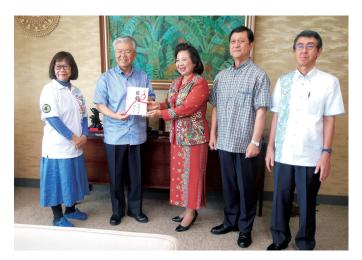
平成31年度より同窓会では琉球大学に在籍する家計の困窮度が高い学生を対象に奨学金を給付し、人材の育成に寄与するとともに、貧困率の高い沖縄県における地域貢献も合わせて果たすことを趣旨として、次の条件で奨学生を募集します。

- (1) 琉球大学に在籍する学部学生(外国人留学生は除く)。
- (2) 家計困窮者で、かつ成績優秀者であること。また、他団体の給付型奨学金を受けていないこと(日本学生支援機構の給付型奨学金は除く)。奨学金の給付月額、給付期間及び人数につきましては次のとおりです。
- (1) 給付月額 一人あたり5万円
- (2) 給付期間 平成31年4月~平成32年3月までの1年間(※7月と1月に半年分を一括給付)
- (3) 人数 3名 選考につきましては、琉球大学学長の推薦を受け、同窓会にて審議・面談の上決定します。

#### ◇ 課外活動奨励金を贈呈 ◇

平成30年5月15日(火)、幸喜徳子会長、山里将順事務局長が琉球大学に大城肇学長を訪ね、学生の「課外活動奨励金」として100万円の寄付金を贈呈しました。この「課外活動奨励金」は、同窓会が学生の課外活動奨励の一環として県外へ派遣される際の活動費として、平成元年から毎年寄付しているものです。平成元年から平成30年までの寄付金の総額は約3,600万円に上っています。

大学によると、平成29年度は35団体、延べ522名に対して支給され、県外派遣費用として活用されており、大城学長からは「同窓会から毎年多額の寄付をいただき感謝しています。学生の課外活動支援に有効に活用させていただきます」との感謝の言葉がありました。



## ◇ 平成 30 年度教員候補者選考試験対策講座 ◇

同窓会では会員の就職活動支援の一環として、毎年、 琉球大学の在学生及び卒業生を対象に、沖縄県が実施 する「教員候補者選考試験」対策として無料講座を開設し ています。

昨年は4月11日~8月16日までの間、全25回(一次対策は週1回、二次対策は約2週間通し)にわたって実施し、教員選考試験対策の経験豊富な講師陣の指導により90名(うち受験者85名、延べ596名)が受講しました。そのうち38名(同窓会把握分)が最終試験に合格し、合格率44.7%(全受験者の合格率は約10%)と過去4年間で最も高い合格率となりました。

本講座は、本年も次表のとおり開設する予定ですので、 多くの同窓生が受講されるよう希望しています。



## ◇「琉球大学開学70周年記念事業募金活動」◇

#### ●目 的

琉球大学は戦後間もない1950年5月22日に創設されて以来、県内外で活躍する人材を輩出してきました。卒業 生は8万人を超え、現在、学生、教職員を含めますと1万人を擁する総合大学となりました。

この度、琉球大学の更なる発展を期し、地域社会の発展に貢献しうる「琉球大学開学70周年記念事業」を実施いたします。同事業は、大学部会、後援財団、同窓会部会の各部会で募金事業を展開しております。

同窓会は15,000,000円の目標額に対し、平成31年1月時点で10,187,000円を達成しています。今後とも皆様のお力を頂き、目標額を達成できるよう取り組んでいきます。

#### ● 税優遇について

寄付金に対しては税法上の優遇措置があります。

#### ■ 平成31年度教員候補者選考試験対策講座計画表 ■

No.	開催日 (曜)	講座の内容	講師氏名	講師略歴	区分
	4月10日(水)	開講式			
1	4月10日(水)	教員に求められるもの (選考の視点)	津留健二	元県教育長	
2	4月17日(水)	一般教養I·練習問題	上江洲 優	元中学校長	
3	4月24日(水)	志願書の書き方 (合格体験談を含む)	大嶺和男	元高校長	
4	5月 8日(水)	一般教養II·練習問題	上江洲 優	元中学校長	
5	5月15日(水)	一般教養Ⅲ・琉球歴史1・練習問題	名嘉 政修	元博物館館長	
6	5月22日(水)	一般教養IV・琉球歴史2・練習問題	白 新 以 修	儿母彻路路女	一 次
7	5月29日(水)	学習指導要領概説 I (小中学校)	山田 稔	元小学校長	次 
8	6月 5日(水)	学習指導要領概説 II (高等学校)	慶田喜則	元高校長	対策
9	6月12日(水)	教育法規 I・(基本法、演習)	山田 稔	元小学校長	
10	6月19日(水)	教育法規 II・(基本法、演習)	ЩЩ 166	九小子仪长	
11	6月26日(水)	教育法規Ⅲ・(諸法、演習)	大嶺 和男	元高校長	
12	7月 3日(水)	教育法規IV・(諸法、演習)	八银和另	儿间仪技	
13	7月10日(水)	県施策・教育施策等	新垣 信雄	元高校長	
14	7月29日(月)	面接調書・自己アピール	大嶺和男	元高校長	
15	7月30日(火)	論文試験①	諸見成明	元小学校長	
16	7月31日(水)	論文試験②			
17	8月 1日(木)	論文試験③	諸 見 成 明	元小学校長	_
18	8月 2日(金)	論文試験④			一次
19	8月 5日(月)	個人面接の傾向と対策	山田 稔	元小学校長	二次試験対策
20	8月 6日(火)	学習指導案	大嶺和男	元高校長	策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
21	8月 7日(水)	模擬授業①	諸見成明	元小学校長	
22	8月 8日(木)	模擬授業②	商兄 风 叨	九小子仪长	個別指
23	8月 9日(金)	外国語・外国語活動及び面接 (小学校)	上江洲 公志	元高校長	導
		英作文及び英語面接 (中学校・高校)	新垣 信雄	元高校長	_
24	8月13日(火)	模擬授業③	諸見 成明	元小学校長	
25	8月14日(水)	英文自己アピール文と面接指導	上江洲公志	・新垣信雄	

【時間】毎回18:00~19:30

【場所】50周年記念館多目的室(A·B)及び交流ラウンジ ※交流ラウンジは8月9日及び8月14日に併用使用

# 合格 体験記

## 教員候補者選考試験合格者



教育学部学校教育教員養成課程 数学教育専修 4年次 大城 宏介

この度は、家族や同じ試験を受験する仲間をはじめ、琉球大学同窓会の方々や教育学部のセミナーを開いてくれた先生方などたくさんの支えによって小学校教員候補者選考試験に合格することができました。この数々の支えがあったからこそ合格できたことを心にとめるとともに深く感謝申し上げます。では、自分が受験を通して体験したことを基に、同じ夢を描いている後輩たちへのアドバイスになってくれればと恐縮ながら合格体験記を述べさせていただきます。

まずは、小学校教員候補者選考試験の概要について説明します。試験には、1次試験と2次試験の両方があり、この両方に合格することで最終合格者扱いとされます。さらに、1次試験はマーク式の筆記試験で、出題内容は小学校9科目と教職教養、沖縄県に関する問題などが出題されます。2次試験は面接、小論文、模擬授業、音楽実技、体育実技から構成されています。この試験形式からもわかるように、出題範囲がかなり広いため自分自身で計画を立てて勉強していく必要があります。

次に、実際に試験を体験した一人として私の勉強法と 試験勉強を通して後悔したことを紹介します。上でもあげたように教員候補者試験の出題範囲はかなり広いため 自分一人ですべての範囲に手を付けようとするときりがありません。そのため私は、友人たちとグループを作り各個 人の専門分野に分け、模擬授業をするようにして勉強していました。またそこでは、情報交換の場としても活用できるためグループ編成による勉強法をお勧めします。琉球大 学同窓会の講座では要点を押さえられた授業により点数アップにつながりました。これとは逆に、私が試験を通して後悔したことは試験に向けての計画にあります。試験に向けて勉強する時間をたくさんとりたかった私は、「試験範囲の把握」よりも、「手を付けられるところからの勉強」を優先してしまいました。それによって配点が少ない部分に力を入れたり、全範囲に手を付けることができず試験当日を迎えたり、とても非効率的な勉強だったと後悔したのを覚えています。これを踏まえ合格への近道は、試験範囲の把握と勉強範囲の選択だと思いました。

最後にこれから教員候補者試験を受験する方へ2つの意味で「周りの人々とのつながり」を大切にしてほしいと思います。1つには、受験は決して自分一人の力では乗り越えられないからです。そのため周りの人々と協力し、支え合い、高め合う良き仲間として大切にしてほしいのです。実際に私も一人では乗り越えることができなかったと心から思っています。同じ試験を受験する仲間と将来のことについて語り合った時間が受験に向けて自分を奮い立たせてくれました。2つ目に、これからの人生での財産として周りの人々とのつながりを大切にしてほしいのです。何かあったら頼れるという関係がこの試験期間だけでなく、この先の教員生活の中でも続けていけることがとても幸せなことだと思います。私はこの周りの人々とのつながりを大切に、4月から教員としてたくさんの子どもたちとともに学びあっていきたいと思っています。

## 支部活動報告

## 平成30年度支部長会

定期総会に先立って、県内外7支部の支部長及び本 部三役による支部長会を開催しました。

幸喜徳子会長の挨拶のあと、各支部よりこの1年間の 支部活動状況の報告があり、続いて本部と各支部の意 見交換を行いました。各支部の要望や本部からの連絡 事項等について活発な議論が交わされ、本部と支部と の連携をあらためて確認し、1時間半にわたる支部長会 を終了しました。



## 支部長及び事務局長連絡先



			T	
支 部(会員数)	名 称	氏 名	電話番号	住所・E-メールアドレス
関 東(590)	支 部 長	高山厚子	03-6226-2200 (中島信一郎法律事務所)	〒 104-0061 東京都中央区銀座 4-9-6 陽光銀座三原橋ビル6F (中島信一郎法律事務所内) takayama2002atsuko@yahoo.co.jp
	事務局長	金城利光	080-5020-4369	kinjo@idj.co.jp
関 西(150)	支 部 長	栽 亀吉	080-5317-2830	〒 639-2131 奈良県葛城市林堂 344-4
英四(150)	事務局長	海勢頭 聖	06-6674-5841	〒 559-0006 大阪市住之江区浜口西 2-11-6-203
九 州・山 口	支 部 長	松下博文	092-925-9160	matusita@chikushi-u.ac.jp
(100)	事務局長	四郎丸 治	090-1346-4682	〒 812-0013 福岡県粕屋郡新宮町大字上府 634-1 エルメゾン新徳 C-102 shirou@ka2.so-net.ne.jp
奄 美(200)	支 部 長	川 内 進	0997-52-1111 (内1102)	〒894-8555 鹿児島県奄美市名瀬幸町 25-8 奄美市農業委員会事務局
电 天(200)	事務局長	岡 村 誠	0997-54-2030	makototao@flute.ocn.ne.jp
久米島(60)	支 部 長	儀 間 周 倫	098-985-8956	〒 901-3105 久米島町字宇根 54
入木局(00)	事務局長	平田光一	090-9782-5663	〒 901-3115 久米島町字儀間 494
宮 古(300)	支 部 長	長濱幸男	0980-72-9664	〒 906-0011 宮古島市平良字東仲宗根添 1693-5 na.yukio@miyako-ma.jp
百 百(300)	事務局長	平良雅則	0980-72-9860	〒 906-0012 宮古島市平良字西里 675-3
八重山(200)	支 部 長	真榮田義功	090-3794-4390	〒 907-0014 石垣市新栄町 13-8
	事務局長	仲皿利治	090-2395-0769	〒 907-0022 石垣市字大川 450-13



## 関東支部 支部長 高山厚子

関東支部では、2018年10月20日(土)に、会員60数名 の参加を得て2018年度の支部総会及び懇親会を開催 いたしました。例年同様、御来賓として大城肇学長、本部 同窓会の幸喜徳子会長、東京沖縄県人会の仲松健雄会 長にご臨席いただくことができました。隔年で合流してい ただいている機械工学科同窓会の関東支部の総会が今 回は開催されない年であり、参加人数の減少を懸念して おりましたが、例年とほぼ変わりない会員の皆様のご参加 をいただいて総会・懇親会とも盛会裡に終了いたしまし た。「10月の第三土曜日は琉大同窓会関東支部の日」と いうキャッチフレーズも支部会員に浸透してきましたが、 残念ながら2019年は、会場の都合で10月26日(土)の 第四土曜日に開催となります。今後も新規会員の参加を 募り、支部の拡大に努めていきたいと思います。

今年度の総会においては、関東支部の前支部長渡久

山長輝氏が母校琉球大学から名誉博士号を授与された ことを記念して、渡久山氏に「日本の教育世相」と題する 記念スピーチを行っていただきました。氏の経験と日頃の 考察を軸にした日本の教育を取り巻く現状への提言で、 熱心に聴講される会員の方々の姿が印象的でした。

懇親会は昨年同様、二次会を同一施設で行ったことも あり、ほとんどの方が引き続き参加され、大いに盛り上がり ました。学長や会長を含め、世代の垣根を越えた同窓会ら しい懇親の場になりました。特に今回は、例年以上に楽し い、盛り上がっている、という声が多数寄せられて、事務局 としてもうれしい限りでした。

今後も、多くの会員が参加したくなるようなイベントを企 画し、参加者の増員へ向けて同窓会の在り方を工夫して 参りたいと思います。



## 🤻 関西支部 🦫



#### 支部長 栽 亀吉

同窓会関西支部では、7月に支部総会、11月に「秋の 昼食会」なる行事を行っております。

2018年の支部定期総会は29回目を数え、7月14日に 大阪市大正区のいつもの沖縄料理の店「おもろ」で開催 されました。琉球大学から大城肇学長と金城光彦企画調 整役のお二人がお見えになり、同窓会本部から幸喜徳子 会長と上原正信副会長に来阪いただき、来賓4名のご臨 席のもと総勢26名で開かれました。支部会員22名の出 席は、前年の29名に比べて少し寂しいものの、関西支部 の特長である家庭的雰囲気につつまれて盛大に実施さ れました。

総会は、物故者(上地安昭前支部長)への黙祷、来賓の

挨拶、年間事業報告および会計報告のあと役員の改選 が行われました。支部長が2期4年を務めた国吉兼三か ら栽亀吉(18期卒)へ、事務局長が小渡照生から海勢頭 聖(42期卒)に代わりました。結果、新執行部は少し若返り ました。

この総会に新しい会員の参加はなかったのですが、兵 庫県弁護士会前会長の白承豪さん(支部会報10号に紹 介記事)が出席され、泉水朝見さん(12期卒)がご夫婦で 出席され、久しぶりに顔を見せてくれました。今回は成田 義光、金城盛紀の両顧問も揃って出席、常連会員の多い 平均年齢の高い支部総会となりました。前回の報告に「い かに若い会員に来てもらうか、積年の課題です」とありま





すが、この課題はまだまだ続きそうです。

支部総会につづいて11月23日に兵庫県こんだ薬師温泉で「秋の昼食会」を実施しました。この行事は"会員の親睦をさらに深めるため"1997年に有馬温泉で開かれて以来毎年秋に開催され、2018年の今回は22回目を数えます。

参加者は支部会員だけでなく家族や友人の同伴も歓迎しており、今回は10歳のお孫さんも入れて15名が集まりました。近年20名前後の参加がありますので(最高は

16回目の26名) 今回は少ない方です。

こんだ薬師温泉は篠山市の今田地区にあり、日本六古 窯の一つ立杭焼(丹波焼)の窯元に隣接し、立杭陶の郷 や兵庫陶芸美術館を見学することができます。秋たけな わの黄葉に包まれた里山の温泉で、のどかな気分にひた り、美味に舌鼓を打ち、旧交を温め合いました。

今年の関西支部総会は7月の第2土曜日を予定しております。

## 利 九州·山口支部 支部長 松下博文

2018年度(17回)支部定期総会・懇親会は、11月17日(土)、同窓会本部から幸喜徳子会長、長浜まさ子副会長、大学から大城肇学長、企画調整役金城光彦氏ご臨席のもと、博多上呉服町の琉球料理店「旅人(たびんちゅ)」で開催されました。

総会では18年度の活動報告および決算報告、19年度 の予算案・活動案が上間副支部長より示され、今年度から支部活動費が1万円増額になったこと、また、懸案の鹿 児島市内での奄美支部との2020年合同支部大会開催 にあたり、諸準備のため、19年度中に両支部同士の具体 的な打ち合わせを行うことが報告されました。

恒例のミニ講義は、この3月に九州大学を定年退職される新川和夫先生(初代支部長、現顧問)に「九州大学大学院退任記念講演―風力発電の現状と未来」と題してご講義いただきました。先生は琉球大学が国立に移管された72年に工学部機械工学科に入学し、大阪大学大学院に進まれ、その後九州大学に奉職、現在まで大学院総合理工学部で時代の先端を拓く再生可能エネルギー(自然エネルギー・再生医療用複合系バイオマテリアル等)の開発研究に取り組まれてきました。本来ならば非常に高度な数式と理論を用いての内容であるはずのご講義を、先生のお人柄同様、とても丁寧にわかりやすく私たちの視点に立ってご講義してくださいました。

また、前支部長で現顧問の照屋常信先生も沖縄から駆けつけてくださいました。先生は、長年にわたり琉球大学の発展に尽力されたご功績が認められ、「第5回琉球大学ホームカミングデー」において、大学から名誉博士号の学位記を授与されました。沖縄に移られて丸2年、ふるさとの光と風を浴びてますますお元気なご様子、懇親会において大城学長よりあらためて学位記の披露が行われました。ここに、照屋先生の名誉博士号授与を皆様方ととも

にお祝いしたいと思います。

懇親会は、いつものように泡盛、オリオンビールにスヌイの天ぷらやゴーヤーチャンプルー、ソーキそば等の琉球料理に舌鼓をうち、町家造りの2階会場と1階のトイレを結ぶ急な階段を上ったり下ったりの大騒ぎ、あまくま酩酊しながら、かつての学生時代にもどって旧交を温め、最後は恒例の琉大逍遥歌の大合唱でお開きとなりました。今年度は、初参加の園田幸一郎氏(75年入学・小教)、松下[旧姓兼久]悦子氏(75年入学・中体)、古野雅人氏(77年入学・小教)の3名を含め、支部会員は、山口3名、福岡12名、佐賀2名、大分1名、熊本1名、長崎1名、鹿児島3名、ご来賓を含めて31名の集まりとなりました。19年度の総会・懇親会は、10月26日(土)、同じく「旅人」で開催されます。長らくご無沙汰の方も、しばらくご無沙汰の方も、毎年ご参加の方も、友人・知人をお誘い合わせの上、ぜひともご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、開催日程が諸事情により大幅に 変更になり、当初の日程で参加を予定されておられた皆



様にはたいへんご迷惑をおかけいたしました。また、急な変更にもかかわらず、ご参加いただいた皆様方にはこころより感謝申し上げます。

尚、大城学長におかれましてはこの3月をもって学長をご勇退されるとのこと、誠実で柔和で、しかし芯のあるお姿(実行力)はわたしたちの胸裏にしっかり刻まれております。長い間おつかれさまでした。そしてありがとうございました。今後ともよろしくご指導のほどお願い申し上げます。

皆様方のご多幸をお祈りしつつ、今年度の支部の報告と いたします。

#### 追伸

2020年に琉球大学は開学70周年を迎えます。その記念事業に伴い琉球大学同窓会事務局では募金の協力を呼び掛けています。仔細につきましては同窓会ホームページをご覧の上、同会事務局にお問い合わせください。

 $\cdots\cdots\cdots\cdots\cdots\cdots \diamond \diamond \diamond \cdots\cdots\cdots\cdots\cdots\cdots$ 

## 奄美支部 支部長 川内 進

琉球大学同窓会奄美支部は、会員相互の親睦と同窓 会本部との連携を図るため活動しています。

平成30年度の活動は、7月28日(土)開催の琉球大学同窓会本部総会へ、川内進支部長と深佐雄一郎支部事務局書記が支部を代表し出席しました。総会の席上で、支部顧問で元支部長の大津幸夫氏に琉球大学名誉博士の称号が授与されました。また、同窓会本部からも大津幸夫支部顧問と大山隆支部会員の長年の同窓会活動に対し感謝状が贈られました。

平成30年度は、支部結成から30年の節目を迎えましたが、節目の年に支部の大先輩の活動が大学と同窓会本部の両方から認められたことは大変栄誉なこととして喜んでいます。

次期総会開催にあわせて、今回の授与・受賞を広く会 員をはじめ関係の皆さんとお祝いする機会とするととも に、現在計画している奄美支部結成30周年記念誌の編集をとおしてこれまでの先輩方の活動を引き継いでいけるよう取り組んでいきます。



 $\cdots\cdots\cdots\cdots\cdots\cdots\cdots \diamond \diamond \diamond \diamond \cdots\cdots\cdots\cdots\cdots\cdots\cdots$ 

## 久米島支部 支部長 儀間周倫

久米島支部は、会員相互の親睦と母校の発展に寄与することを目的に、母校や同窓会との連携を図り、そして島の子どもたちの人材育成を主体に活動しています。

2018年2月、久米島高校の琉大合格者激励会を行い、琉大へ入学する後輩へ大学生活などをアドバイスしました。

そして、5月に久米島出身学校管理職を案内し、新しく 赴任した方々の歓迎会を兼ねて、島の教育について懇談 し学校との連携を深めました。

11月29日、花城副学長、幸喜会長、石川副会長のご臨

席を得て、平成30年度支部総会を開催しました。活動報告、予算決算等の審議終え、副学長、会長、副会長のご挨拶をいただき、70周年記念事業、国際協力支援事業、ゆいまーる基金、沖縄健康医療推進基金、琉大ブランド商品(泡盛、琉大カレー、化粧水サランバー)等の取り組みが紹介されました。

また、支部会員儀間光明氏の平成30年秋の叙勲「瑞宝 双光章」受賞の紹介があり、文部行政事務功労(鹿児島 大学学生部次長、琉球大学勤務等)の功績を全員でお祝 いしました。 その後の懇親会では琉舞などの余興で賑わい、情報交換に花が咲き、退職後の過ごし方(農業体験など)が話題となり、サトウキビや野菜栽培を実践する多くの仲間たちと共に、育苗や生育、手入れなど現職の時にできなかった体験によって、新たな目的意識が芽吹き、そして心身共に健康で久米島の自然と共生できるさわやかな日々を、会活動の一つとして続けることを確認しました。

#### 活動計画

- ① 支部総会
- ② 本部定期総会への参加
- ③ 新会員の歓迎、激励
- ④ 大学、町内学校、関係団体との連携
- ⑤ 親睦レクリエーション
- ⑥ 琉大合格者、在学生激励
- ⑦ その他



## 宮古支部 支部長 長濱幸男

琉大同窓会宮古支部は、会員相互の親睦、琉球大学と の連携、地域の子供教室を主体に活動している。この1年 の活動をご報告申し上げます。

- ① 2018年1月24日(水)宮古島市立東小学校体育館において「昔遊び」(アダン葉風車作り、けん玉、コマ回し、草笛)を実践指導した。1年生74名が体験学習、祖父母24名、同窓会員4名講師として参加した。
- ② 同3月7日(水)宮古島市立北小学校体育館において「昔遊び」(アダン葉風車作り、けん玉、コマ回し、草笛)を実践指導した。1年生50名が体験学習、同窓会員4名講師として参加した。
- 拡大同窓会宮古文部 拡大同窓会宮古文部 和 陸 グラウンド・コルフ大会

- ③ 同3月18日(日)長濱グラウンドゴルフコートにて 親睦グラウンドゴルフ、参加者21名(副会長照屋寛八 氏による教員採用試験対策講座等の意見交換参加)
- ④ 2018年6月26日(火)宮古島市立南幼稚園において「昔遊び」(アダン葉風車作り、けん玉、コマ回し、草笛)を実践指導した。園児60名が体験学習、同窓会員5名講師として参加した。
- ⑤ 2018年8月4日(土)レストランのむらにて、「琉大 同窓会宮古支部総会」会員28名参加、琉球大学より 花城梨枝子副学長が来島し、会員を激励して頂いた。 また同窓会本部からは、幸喜会長、石川副会長が 激励して下さった。



## ÷(C)

## 八重山支部



## 支部長 眞榮田 義功

(文責:前支部長 知念 修)

#### ◆ 一年間の活動 ◆

#### <平成30年>

#### 3月15日 琉球大学合格者激励会

知念修支部長、真榮田義功副支部長、仲皿利治事務局 長が八重山高校を訪問し、知念支部長が合格者8名にお 祝い金を贈呈するとともに「大学でしっかり勉強するのとた だ過ごすのとでは後で大きな違いが出てくる。いずれは八 重山に帰ってきて、皆さんが要となって島のために頑張っ て欲しい」と激励のメッセージを送りました。

#### <平成30年>

#### 7月28日 琉球大学同窓会定期総会参加

ホテルロイヤルオリオンで開催された定期総会及び親 睦会に本支部から知念支部長、真榮田副支部長、仲皿事 務局長、島仲玲子さん、上原有代さんが参加しました。

懇親会に先立って行われた講演会では元沖縄県知事の稲嶺恵一氏とRBC取締役最高顧問の小禄邦男氏が戦後沖縄の復興と発展を担ってきた貴重な体験談と沖縄サミット開催時のエピソード等のご講話を聞き、感銘を受けました。

懇親会では、沖縄本島でご活躍されている八重山出身の先輩方と久しぶりの懇親を深めることができました。また、本支部の上原有代さん、同郷の宮良晴美さんの美しい舞踊が懇親会に花を添えました。

#### <平成31年>

#### 2月2日 八重山支部総会·講演会&新年会

今回の支部総会では、昨年琉球大学名誉博士号を授与 された渡久山長輝氏の受賞記念講演会を持ちました。「日 本の教育世相」と題してご講話下さいました。総会には大城

八重山毎日新聞より転載



#### ◎新役員名

○支 部 長: 真榮田義功

○副支部長:宮良永秀、前上里徹、宜野座愛子

○事務局長:仲皿利治

学長、幸喜会長も出席され励ましのことばをいただきました。 また、次年度の役員が選出されました。





#### ■ 寄付情報 ■

同窓生及びその他の方々より多大な寄付をいただいております。心より厚く御礼申し上げます。

いただきました浄財は同窓会活動の資金として有効に活用させていただきます。

同窓会では、随時寄付金を受付していますので、ご協力よろしくお願いいたします。 なお、寄付金の払込に際しては

**同窓会事務局**(TEL.098-895-8039) にご連絡願います。

#### ご寄付をいただいた方々

大城 肇 様 (琉球大学学長)、嶺井 政治 様 (元沖縄県副知事)、

仲本 喜一様(28期)、岸本正之様(特別顧問)、

遠山 英一様 (サイ・テク・カレッジ理事長)、

宮城 悟 様 (沖縄未来創造研究所所長)、東 宇弘 様 (興ハウジング)、 花城 梨枝子 様 (副学長)、小禄 邦男 様 (琉球放送最高顧問)、

高山 厚子 様 (関東支部支部長)、與那嶺和子 様とお孫 様 (與那嶺 造園)、大松宏昭 様 (八重山観光フェリー社長)、

岸本怜大 様・侑真 様



## 同窓会したいなあ… と思ったら

**9120-953-070** 

(受付時間 月~金9:30~12:00 / 13:00~17:00)

produce@salat.co.jp

#### 同窓会のトータルプロデュース企業 株式会社 サラト



本 社 〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172 TEL.079-284-1380 東京支社 〒110-0016 東京都台東区台東4-18-7 シモジンビル5F TEL.03-3832-6381 https://www.refriends.net/







## 島も、人も、結ぶチカラ。

私たちは、約束します。

本島・離島を結び、そこにある暮らしと経済を結び、 一人ひとりの末永い幸せを結ぶことを。 すべては沖縄のために。



地域とともに、地域のために

## Interview





琉球大学を卒業後、各方面でご活躍中の同窓生を紹介します。 今回は学校法人サイ・テク・カレッジ理事長・遠山英一氏と、浦添市長の松本 哲治氏に学生時代の思い出や、卒業後の活動などについてお聞きしました。 (文青・上原修)

学校法人サイ·テク·カレッジ理事長 ㈱沖縄環境科学研究所会長 遠 山 英 一 氏

1963年卒業 11期 (文理学部化学科)

#### ■大学在学時の思い出は

私は石垣市出身で、八重山高校時代は専ら日本政府援助による国費留学試験合格に憧れていましたが、力及ばず、琉球大学化学科へ入学することになりました。

しかし、本土国費生の夢を捨て切れず、琉大1年の時、再 度国費留学試験に応募して、やっと合格しました。ところが、 本土渡航直前になって体の異常が発覚し、琉球育英会へ 辞退を打電しました。琉大は1年休学することになり、復学 してからは自重しながら化学や物理の実験で、放課後研究 室に居残ったことを覚えています。

卒業して1年は高校で教鞭をとり、1964年米国留学試験をパスし、今度は順調にバーモント大学院(バーモント州)理学部生化学科へ配置されることになりました。

#### ■当時の首里キャンパスは

昭和35年前後、西暦では1960年代、開学から10年ほどたっていましたが、まだまだ創設期の雰囲気でした。キャンパスが沖縄の歴史のシンボルである首里城跡に建立され、なにか誇らしく思えました。竜潭の傍に大学寮がありましたが、私は民家に間借りして、食事は学寮でとっていましたから、間借り先、学寮、キャンパスを行ったり、来たりしていました。学費稼ぎに家庭教師のアルバイトをやりましたが、サークル活動は経験していません。

#### ■読んだ本は

理工系専攻でありましたが、心身に不安があり、もっと強く生きたいと、(幅広く)宗教書に接するようになりました。キリストの夢、釈迦の説く慈悲、「生長の家」の前向きな思考は、人間にとって最高、最大の命題であり、一生に一度はこれらの教典を繙(ひもと)き、道を求めてほしいと思います。

#### ■後輩、同窓生へエールを

人間は精神と肉体のつながりで成り立ち、どちらも軽視してはならない。何かを成し遂げようとする場合、ある程度の意気込みは必要だが、過度な緊張や無理が続けば、故障が起き、病気になり、挫折する。焦らず、時には後退して出

直すことも賢明な策だ。常に心身のバランスを保って努力 しよう。そうすれば、良いことが向こう側からやってくるでしょ う。

#### ■現在の仕事

米国留学から帰ると、沖縄米国民政府の教育部長がRDWC(琉球水道公社)に化学の専門家(Special chemist)が必要と言われ、そこに就職することになりました。当時RDWCは米国民政府の一機関で、企画課長、浄水場長等を経て、日本復帰となりました。

その後、私は自分の能力に応じた仕事をしたいと思い立ち、株式会社沖縄環境科学研究所を設立しました。経営も軌道に乗った平成7(1995)年、沖縄における理工系高等教育の必要性を強く感じ、科学技術、自然環境、情報通信等を主とした専門学校サイ・テク・カレッジを創設、理事長に就任しました。北谷の美浜校からスタートし、現在は那覇校、普天間校の3校となっています。特にネパール、インドネシア、ベトナム等からの留学生は100名を超えています。

その間、大学院での専攻が生化学でありましたので、琉大や東京大学医学部公衆衛生科で研究し、英論文(Journ al of Epide miolory)に発表してきました。その中でも「水道水のフッ化物イオンと子宮がんの関連」は、学術の向上、発展と国策提言を目的とする米国科学アカデミー評議会報告書に、世界の学者に伍して取り上げられ、3頁にわたる、その解説は大きな反響を呼びました。歯学の分野ではフッ素は花型とされていますが、適量を超すと人体に悪影響を及ぼすのです。

そのほか、琉大理学部と医学部で数年間非常勤講師を 勤めてきました。



浦添市長 松本哲治氏 1991年卒 39期 (法文学部法政学科)

#### ■大学ではどういうテーマで勉強を

自分が何を目指すのか、自分はどういう将来を描いていくのかなど、なかなか定まらない中、一つ興味があったのが、外交とか世界へのあこがれみたいなものでした。江上能義先生のゼミでもまれながら、世界で一体何が起こっているのか、ウチナーンチュとしてのアイデンティティーとは何か、を初めて意識しました。昭和の終わりごろで、歴史の大きな節目でした。沖縄戦のことや沖縄の戦後について議論したことも覚えています。私は増田弘先生(国際関係、外交史)のゼミを中心に受けていましたが、その中でアメリカの国際関係専門誌の「フォーリン アフェアー」(英語版)を読んでいました。1ページを読み進むのに相当な時間がかかり、しかも何を言いたいのかと悪戦苦闘した記憶があります。私はそこで、海外とか英語に興味を持つようになりました。

#### ■大学時代読んだ本は

確かその頃だったと思いますが、冒険家植村直己氏の「青春を山に賭けて」を読みました。私は、外の世界に興味を持っている「少年」だったので、この本を読んで「何かやらなくては。挑戦しなくては」と思いました。

#### ■その当時琉大のキャンパスは

私は1987年入学で、西原のキャンパスに移転して、そんなに期間はたっていなかった。今は木も多く植えられていますが、当時はそうではなかったですね。

#### ■サークルとか、アルバイトとかはやりましたか

大学の近くに「大学そば」という食堂があって、昼食時や 夕方、授業の合間を縫ってアルバイトをしていました。働くき っかけは偶然でした。その食堂では、女性が一人でバタ バタと働いていたので、私は見かねて「おばちゃん、これで は大変だよ」と声を掛けたんです。そしたら「あんた手伝っ て」となりましてね。この店では2、3年働きましたし、他の学 生にもPRをして、店の売り上げも上げましたよ。僕が辞めた 後も後輩たちにアルバイトをつないでいきました。

サークル活動は特にやってないですね。

#### ■琉大祭は楽しみましたか

法政エイサーを披露しましたね。また、太鼓も取り入れました。浦添のてだこ太鼓に教えてもらい、演舞しました。

#### ■その後学業は

今はどういう仕組みになっているか分かりませんが、私は 4年次の前期で卒業のための単位を取得し、後期は学校 に行かず、「バックパッカー」として外国に飛び出しました。 親には反対されましたが、ヨーロッパ、東南アジア、中南米 を半年ほどかけて旅し、大学の卒業式のころに戻ってきまし た。野宿もしましたが、寒くなるとそういうわけにもいきませ ん。住み込みでアルバイトもして過ごしました。国際電話料 金が高い時代で、自宅に電話をかけることができませんで したので、時々絵ハガキを送り、元気な様子を知らせていま した。

#### ■大学卒業後は

私は沖縄を離れようとずっと思っていて、東京の金融系コンサルタント会社に就職しました。そこでも結局、世界への憧れが強くなり、会社を辞め28歳でアメリカへ留学しました。社会福祉を2年間学び、老年学のマスター(修士)を取得しました。その後沖縄に帰ってきて、福祉関係の仕事に就きました。そのあと、42歳で半年間、ハワイでアジア太平洋リーダーシップ研修に参加、そこにはあらゆる分野のビジネスのリーダーたちが集まってきました。日本からの参加は私一人でした。

#### ■琉大の後輩たちに何かアドバイスを

世界に出て、いろんな人に会ったり、世界に関する書物を読んで学んでほしい。

焦らず、大きく、自由に、自分というものを発揮してほしい。 私は大学を卒業する以前から、この島を出ようと思っていま した。世界を見て来たり、県外に就職して30歳になって沖 縄に帰ってきて、初めて自分のアイデンティティーが感じら れるようになりました。「沖縄のために頑張る」という気持ち は、沖縄を出て初めて得られたものでした。

## ◎ 第5回琉球大学 ホームカミングデーを開催 ◎ ◎

毎年秋宿る頃、琉球大学と琉球大学同窓会の共催による「琉球大学ホームカミングデー」が開催されます。今年度も10月27日(土)に琉球大学学生会館等において5周年を迎えての記念すべき集いが開催されました。

ホームカミングデーは、琉球大学卒業生が旧友との楽しいひとときを過ごし世代を超えた新しい交流を築かれるとともに、琉球大学の「今」を知っていただくことを目的としたもので、卒業生、在学生、教職員及び地域の方々等約115人が参加しました。

当日は、大城学長の挨拶のあと、幕開けに音楽科同窓 生による男声四重唱があり、「どんぐりころころ」、「みかんの 花咲く丘」など4曲を重厚かつ美しいハーモニーで歌い、参 加者を楽しませました。

次に、二人の学生による「トビタテ! 留学JAPAN派遣学 生発表」があり、アフリカへ留学した兼次亜彩子さんとマレ ーシアへ留学した本底曜さんの勇気とアイデンティティー 精神に溢れる体験発表に参加者から大きな拍手が送られ ました。

そのあと、大城学長による講話「私たちの琉大-写真で

見る68年の歴史」がありました。戦争で灰燼になった首里 城跡地での琉球大学の開学について、沖縄の復興は教育 にあり!を信念に教育復興に託す人、向学の志に燃える高 校生、ハワイ、東京の沖縄県人会等が立ち上がり、いろいろ な困難を乗り越えて1950年5月22日に開学に至ったこ と、開学時は562名の学生であったが、いろいろな変遷を 経て発展し現在は8164名の学生を擁する大学に成長した ことなどをスライド写真を用いて講演、参加者は感慨深く 聞き入っていました。

続いて、琉大モダンジャズオーケストラの演奏があり、 和やかな雰囲気で盛り上がりました。そのあと、琉大に多 大な貢献をされた5名の方々への名誉博士号の授与式が 挙行されました。安里昌利氏、小禄邦男氏、呉屋守將氏、津 留健二氏、照屋常信氏に大城学長から名誉博士の学位記 が授与されました。

12時過ぎから場所を中央食堂に移して懇親会が行われ、幸喜会長の乾杯の音頭で会食となり、参加者の親交を深めるとともに琉大法政エイサーの演舞を楽しみながら和気あいあいとした雰囲気で懇親会は盛り上がりました。











## 沖縄バイオ人材マッチング

【沖縄県 委託事業】

沖沖 縄縄 で県 の内 仕 事外 をに おお 探住 のい

https://www.okinawa-biojinzai.com/

WEBサイト (掲示板)

#### 求職者情報掲載

求人情報掲載

- ・求人は、県内に事業所をもつ、バイオ系の企業・大学・研究機関に限定 (バイオ系: 医療・健康、食品、創薬、化粧品、環境分野等)
- 登録及び利用に際して、一切費用はかかりません
- ・運営者は、Webサイトの運用のみを行います

#### 【職種】

- 技術系人材 (研究者、技術者、研究補助者)
- ・総務系人材 (総務、経理、人事・労務)
- ・経営・企画系人材 (経営、ファイナンス、経営企画、知財)

バ沖 イ縄 オ県 系内 求に

#### 営〕知的・産業クラスター支援ネットワーク強化事業受託共同企業体

代表構成員:公益財団法人 沖縄科学技術振興センター https://www.ostc-okinawa.org 構成員:バイオ・サイト・キャピタル株式会社 http://www.bs-capital.co.jp/

〒904-2234 沖縄県うるま市字州崎5-8 沖縄ライフサイエンス研究センター 101 回洋 あ

TEL: 098-982-1060 E-mail: oki-support@bs-capital.co.jp



株式会社カルティベイト

代表取締役 開(比嘉) 梨香

〒900-0003 那覇市安謝2-2-12,202 TEL:098-868-3856 FAX:098-868-3833

## 新中糖産業株式会社

代表取締役社長 上原 周夫

〒903-0103 沖縄県西原町字小那覇 628 番地 1 TEL. (098) 945-3311 FAX. (098) 835-8179

## 私たちは「観光」と「交流」で地域社会に貢献します。

● 訪日客受入 万人の実績

We welcomed 480 Thousand Inbound Tourists in 2018

One Two Smile OTS 沖縄ツーリスト

本社:那覇市松尾1-2-3 ☎(098)862-1111 ・旅行部●レンタカー部

店 ☎(098)862-1111 本

http://www.otsinfo.co.jp

安心・安全・快適ドライブ

## OTSレンタカ

沖縄地区予約センター **☎0120-34-3732** 

## 

平成31年2月12日、ホテルロイヤルオリオンにおいて 開催され、大学側から大城学長をはじめ副学長4名と同窓 会から幸喜会長をはじめ副会長等5名、計11名の参加が ありました。

会長、学長の挨拶の後、各自の紹介があり、研究分野やこれまでの経験が話され、それぞれに深い内容と感動がありました。続いて、意見交換が行われ、その中で、琉球大学が日本社会の中で存在感を高めてきていることが確認されました。同窓会も近年活動が活発になり、今後さらに大学を支え続ける決意を新たにしました。

とりわけ、大城学長の退任の年となり、母校発展のため に尽くされた学長の足跡に対する感謝の念が共有される 場となりました。





## 第47回沖縄の寮歌・ 大学の歌祭りに参加

毎年如月になると寮歌・大学の歌祭りが開催されます。 今年も平成31年2月9日(土)に那覇市旭町の県市町村自 治会館で平成の有終の美を飾りました。当日は23大学か ら157名の参加者で寮歌振興副会長の開会宣言で幕開 き。新会長平良健康氏(北大)の挨拶は、47回祭りの起源 は沖縄祖国復帰の年に遡る話でした。人々の熱い思いに 支えられ、ここまで回を重ねることができたとの喜び、この 行事は明治、大正、昭和期の教育制度で学生寮に住み自 治独立や自由の気風で学生の「うむい」を作詞作曲して出 来たそうです。それを集団で歌って寮歌群が愛唱されてき たが、今、未来に向けて継承していくことが課題だと挨拶さ れました。



舞台の両袖には、寮歌不滅のスローガンの垂れ幕。各 大学の母校愛、同窓愛、青春の友情が溢れ、ハッピや鉢巻 にも誇りと自信を象徴しているかのようです。

琉大同窓会は、16名の参加で幸喜会長の流暢な方言で挨拶、上原政英寮歌祭副会長も親しく方言で挨拶し銅鑼の音を打ち鳴らして雰囲気作り、照屋寛八評議員のリードの下で「琉大逍遥歌・雲よ湧け、千原の空に」を沖縄県を誇る気持ちで歌い、会場の雰囲気を大いに盛り上げました。

誰にも青春はあり、働き盛り、紅葉の世代がある。歌は友達、人々の絆、母校への感謝、癒しと励ましを与えてくれる祭り「感動の祭り歴史と伝統を守ろう」と閉会しました。

## 母校情報

## ■ 学長離任挨拶 ■



## 琉大同窓会に悠久の弥栄を!

大城 肇氏

十二支最後の亥年に、平成最後の発刊となる琉球大 学同窓会会報に、学長任期最後のメッセージを掲載す

る機会を与えていただいた、幸喜徳子会長と事務局に感謝いたします。"最後"という言葉は、すでに最初や始まりを内包している言葉です。最初や始まりがなければ、終わりや最後はありません。十二支にしても学長任期にしても、また新たな始まりがあり、新鮮な気持ちで次の時間帯を刻み、歴史が綿々と続いていくのです。

琉球大学は、1950年に首里城址において開学しました。東京オリ・パラの2020年に、めでたく創立70周年の節目を迎えます。琉球大学が存続する限り、卒業生は輩出され続けますので、9万人近い同窓は累加していきます。大学は、同窓や校友を輩出するマシンであり、このメカニズムを通して、個人や地域社会、国際社会に対して貢献することができるのです。

琉大同窓会あっての琉大であるというのが私の持論ですが、同窓会に対する大学の責任を考えるに当たって、個人情報保護法の制約を受けることになったのは痛恨の極みです。大学として、卒業生の個人情報を同窓会に提供することができず、同窓会の拡大と活性化の障害となっていることは周知の通りです。

個人の自発的な情報提供に頼らざるを得ないのが、 現在の状況です。そこで、同窓が母校に愛着を持っても らえるようにとの趣旨で、大学はホームカミングデーをは じめとして、様々なイベントを実施しているところです。本 学の創立70周年を機に、同窓の輪が広がることを期待 しています。

"同窓"という言葉から次のことが連想できます。すなわち、自らの人生の集積である自分史の中で、希望を持ち燃えた青春時代を共有する連結機能が同窓であると表現することができます。同窓会は、その中心核ということになります。同窓は、母校愛の強弱にかかわらず、琉大出身という共通の絆によって結ばれるヒューマンネットワークの一員という宿命を持ちます。

不肖私は、沖縄の日本復帰をはさんだ1970年~1974年に、首里城址にあった琉大で青春を過ごした一人です。琉球政府立の琉大に入学し、国立の琉大を卒業したことになります。在学中は学生運動が盛んだったこともあって、キャンパス外での学びや遊びが多かったように記憶しています。この3月末で母校・琉大を去りますが、これからは同窓の一人として、母校そして同窓会に対して悠久に変わらぬ"愛"を持ち続けたいと肝に銘じているところです。

2019(平成31)年2月吉日



## ■ 次期学長紹介 ■

琉球大学第 17 代学長 睦氏 西田

平成30年12月13日の国立大学法人琉球大学学長 選考会議において、現理事・副学長の西田睦氏が次期 学長予定者として選考されました。平成31年4月1日付 けで琉球大学第17代学長に就任予定で、正式には文部 科学大臣から辞令を受けて就任することになるとのこと です。任期は6年間になります。

西田氏は1980年に琉球大学理学部助手として採用 された後、93年に福井県立大学生物資源学部を経て、 東京大学大気海洋研究所の所長を務めた後、2012年 に定年退職されています。その後、13年に琉球大学理 事・副学長に就任され、大城学長のもとで、6年にわたり 大学運営の一翼を担ってこられました。

既にご存じの方も多いかと思いますが、西田氏は琉 球大学理学部に在籍時の1988年に、沖縄本島および 奄美大島に生息するアユと本土産アユの間に遺伝学的 な違いのあることを発見し、琉球列島固有の亜種として 分類した「リュウキュウアユ」研究の第一人者です。研究 者としても沖縄と縁の深い方です。

#### 【略 歴】

1972年 京都大学農学部水産学科卒業

京都大学大学院農学研究科博士課程単位取得退学

(1983年 農学博士[京都大学])

1977年 日本学術振興会奨励研究員

1980年 琉球大学理学部助手

1991年 カリフォルニア大学バークレー校分子細胞生物学科

客員研究員

1992年 琉球大学理学部 講師

1993年 福井県立大学生物資源学部 助教授

1996年 福井県立大学生物資源学部

1999年 東京大学海洋研究所 教授

2007年 東京大学海洋研究所 所長

2010年 東京大学大気海洋研究所 所長

2012年 東京大学大気海洋研究所 定年退職

(2012年6月 東京大学名誉教授)

2013年 琉球大学理事·副学長

## ҈ 平成31年琉球大学賀詞交歓会 奚҈

平成31年琉球大学新年賀詞交歓会が1月7日に琉球 大学本部棟にて開催され、琉球大学、後援財団、同窓会の 58名が出席しました。

大城肇学長のご挨拶で始まり、幸喜徳子同窓会長より乾 杯の挨拶がありました。まずは西田睦次期学長への祝意を 述べ、続いて琉球大学の新学部の設置や、アジア太平洋島 嶼拠点大学ネットワーク覚書の調印をはじめ、大学の様々 な取り組みやその成果に対し、感謝すると共に母校を誇り に思う、との言葉をお伝えした後、同窓会による「給付型奨 学金制度」の開始等、事業紹介もありました。

終始和やかな雰囲気で会は進行し、琉球大学の更なる 発展を祈念しつつ盛会裏に終了しました。

建設コンサルタント

株式会社

代表取締役社長 比嘉盛朋

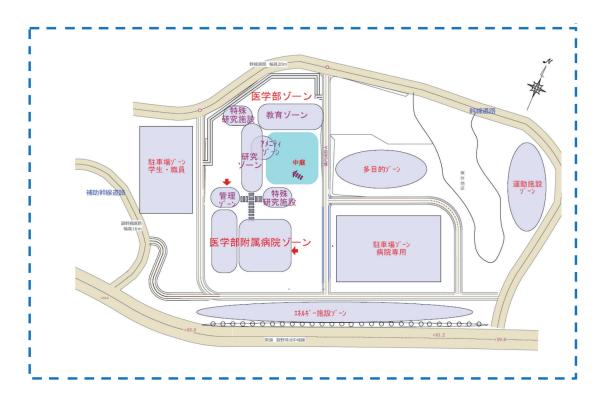
那覇市久茂地1-2-20 OTV国和プラザ TEL 098-862-1106 http://www.kuniken.co.jp

## 琉球大学医学部及び同附属病院移転整備計画



琉球大学医学部と附属病院は、宜野湾市の米軍西普 天間住宅跡地に移転することが決定している。この移転 は、同医学部と病院が沖縄県内に於ける医学関連の研 究開発や治療について従来の機能を果たすのみでな く、将来国際的な医療拠点としての位置づけも検討され ている。そして移転に向けた基本構想には「国際化」「人 材育成」「先端研究・産業振興」「医療水準の向上」の4 つのテーマが盛り込まれており、特に再生医療やゲノム 研究などの先端研究や医学関連の知財を利用した産業 振興が注目されている。この移転に先駆けて2019年度 から、医学部付属となっていた病院を大学附属とし、病 院長が職務上の大学の理事となる新しい体制となる。そ して2024年度の移転に向けて、2019年度から土地区 画整理事業の工事が着手され、2020年度から建物の 建設工事が始まる。新しく生まれ変わる琉球大学医学部 と病院の将来に期待したい。

年度	事項	基本構想
平成28年度	基本計画着手・完成 土地測量及び地質調査 支障除去(国による。平成29年度まで続く)	基本計画
平成29年度	基本設計着手 支障除去(国による。)	
平成30年度	実施設計着手 物品の移設計画策定に着手	設計段階
平成31年度	土地区画整理事業工事着手(道路・インフラ整備・造成工事等)	
平成32年度 ~ 平成36年度	建設工事着工・竣工	施工期間
平成36年度	医学部•附属病院移転準備	
平成36年度末	医学部•附属病院移転完了	移転



#### 退職される恩師紹介 (平成31年3月31日付)

~長い間、お疲れさまでした~

赤嶺 政信 人文社会学部教授

赤嶺 守 人文社会学部教授

星野 英一 人文社会学部教授

町田 宗博 国際地域創造学部教授

渡久地 健 国際地域創造学部准教授

永津 偵三 教育学部教授

有住 康則 工学部教授

小倉 暢之 工学部教授

鈴木 正己 工学部教授

野口 隆 工学部教授

古川 俊雄 工学部教授

中野 拓治 農学部教授

平川 守彦 農学部准教授

本村 恵二 農学部教授

芝 正己 亜熱帯フィールド科学

教育センター教授

古謝 安子 医学部教授

青木 一雄 大学院医学研究科教授

新崎 章 大学院医学研究科教授

金谷 文則 大学院医学研究科教授

酒井 哲郎 大学院医学研究科教授

西巻 正 大学院医学研究科教授

高良 鉄美 大学院法務研究科教授

高相徳志郎 熱帯生物圏研究センター教授

※掲載についてご了承いただいた先生方です。

## サークル活動紹介



## 第65回全国国公立大学選手権水泳競技大会出場 琉球大学全学水泳部

代表者 農学部地域農業工学科2年次 平良碩紹

昨年は、同窓会の皆様から多額のご寄付を頂戴し、誠に感謝しております。お陰様で、2018年6月に行われた第65回九州地区国公立大学選手権水泳競技大会において個人最高成績2位、団体としては女子が5位という結果を残し、同年8月に開催された第65回全国国公立大学選手権水泳競技大会に出場することができました。17度は出場者7名、18度は出場者9名と年々人数も増え、1つの目標は達成できたと思います。結果はそれぞれであったものの、一人ひとり課題が見つかり、次年度につながる良いレースになったと思います。

私たち全学水泳部は、夏のシーズンでは週に7~8回、 冬のシーズンでは週に4回と練習に励んでおり、水中トレーニングはもちろんのこと筋力トレーニングや体幹トレー ニングなど様々な練習を行っています。水泳は個人個人 のレースとなりますが、日々の練習ではみんなで声を掛け合い、チーム一丸となって向上していきます。

大会は沖縄開催のものだけでなく、年に何回か県外の 大会にも参加しています。沖縄代表という自覚を持ち、さら なる向上を目指して頑張ります。

今回の全国大会出場も部創立62年の中で先輩方が 築いてきたものがあったからこそ果たせた成果でした。多 くの人との関わりがあり、支えられてきたことでの結果だ というのを忘れずにこれからも楽しく活動を続けていきま す。

日頃のご支援に感謝を込めて、これからもどうぞよろし くお願いいたします。

#### 教育余話



#### 「フランス科研」の思い出

1997年度から1999年度までの3年間、「フランスにおける琉球関係資料の発掘とその基礎的研究」という科研プロジェクトに関わった。研究代表者は私(琉球大学法文学部)がつとめ、研究分担者は、P.ベイヴェール氏(フランス社会科学高等研究院日本研究所)、森田孟進氏(琉球大学学長)、川平博一氏(琉球大学留学生センター)、豊見山和行氏(琉球大学教育学部)、渡名喜明氏(那覇市立壷屋焼物博物館)という面々で、3年間での研究費の総額が1240万円という、文系としては比較的大型のプロジェクトであった。

専門は沖縄についての民俗学的あるいは社会人類 学的研究で、さらにフランス語の知識も全くない私が 研究代表者になったことも含め、この科研が生まれた 経緯について振り返っておきたい。

この科研で中心的な役割を果たしたのはベイヴェール氏であったが、彼の元々の専門は社会人類学で、実は私は、琉大の学部学生であった1970年代に、沖縄でのフィールドワークのために来沖したベイヴェール氏と、私の指導教員であった饒平名健爾先生の研究室ですでに会っていた。彼の沖縄研究はその後も続き、1992年の復帰20周年記念沖縄国際シンポジウムにもパネリストとして招聘されている。



人文社会学部教授 赤嶺政信 1978年卒 26期 法文学部社会学科

科研申請の直接のきっかけは、1995年11月にベイヴェール氏が琉球大学後援財団の援助により琉大に招聘され(世話人は川平博一氏)、「琉球王国時代に関するフランス史料を巡って」というテーマで講演を行なったことにある。講演の司会は私が務め、当時教養部の学部長であった森田孟進先生も会場に来られた。森田先生は「フランス人宣教師の見た十九世紀中葉の琉球」などの論文において科研テーマに係わる研究を進めてきた経緯があり、ベイヴェール氏の業績に注目した森田先生の発案で、この研究プロジェクトが企画されたのである。

当初は森田先生が研究代表者になる予定であったが、その後学長になられて多忙ということもあって、 私が研究代表者になったのであるが、いろいろな出会いがつながり、人的ネットワークがうまく機能したおかげで、貴重な研究成果を生みだすことができたと自負している。



## 》。学部·学科同窓会活動 🔎

#### ●初等教育科1969年度入学同期会

卒業してから45年ぶりの再会を果たしました。参加したのは12名です。準備会を2018年3月ごろから3名で始めました。そして、本島中部、那覇、浦添、島尻、宮古島と伝わり、12名の参加となりました。

沖縄の教育界で頑張って退職した仲間達、ご苦労様でした。旧キャンパスの琉球大学時代の青春時代がよみがえりましたが会ってみると皆変わらずで変わっているのは頭に白髪が増えたことでした。45年の歳月が偲ばれます。2時間余のランチタイム同期会も名残惜く閉会となりました。次は2019年の11月の予定です。



#### ●琉球大学機械工学科同窓会

本学科同窓会の定例会が、那覇市旭町のサザンプラザ海邦にて平成30年9月28日に開催された。2015年より例年企画し好評を得ている合同同期会と総会との同時開催として呼びかけ、台風24号チャーミーの襲来による悪天候にも関わらず、関東支部からの参加者2名を含む54名が参加した。真喜志一輝会長から足元の悪い中の参加者を激励、会員数4,000名を超える組織の充実発展を誓い合い総会は無事終了した。





# おいしい幸せ

## 文芸投稿コ

# 【短歌の部】

題 帰らざる姉

父ははが陰膳供えて祈りしをひめゆりの 姉帰り来ざりき

将兵の担架かつぎし姉顕ちて 摩文仁の丘に梅雨しとど降る

与那国に続く大度の海辺にて 父母呼びにしや弾受けし姉

(教育学部初等教育科一九五九年卒 山田 恵子)

題

芽吹き

大潮の浜に園児放たれて 地球の鼓動を確かむるごと

佐保姫の呼ぶ声届くや岩礁に 命つなぐ石蓴の芽吹き

ゆるやかに潮満ち初むる 石蓴生きづく春のたけなは

(教育学部初等教育科一九五八年卒 安仁屋 升子)

# 【俳句の部】

みどり児の こぶしで 孵化する 一番星

大銀河 たぐり寄せてる サンゴの 産卵

傷口の 広がる地球 鷹渡る

(法文学部国語国文学科 一九六九年卒 柴田 康子)

## 【川柳の部】

尊厳死 あれば周囲に 喜ばれ

お名前は? 聞いても 書けぬ ヤングの名

もらい物 賞味期限に

目が移動

(小市民)

# 【琉歌の部】

西ぬ 涼風や

頭をたれる稲穂に柔らかく 西田 睦 理事・

解説 西からふく涼風は田んぼで実るほどに

副学長(二〇一九年度から新学長)の御人徳

思いやり)は琉球大学の学問が益々栄ますよ

(いつでも感謝の気持ちで)・御仁徳 (他人を

田ぬ稲穂ぐとに

睦や 人徳

学ぬがらきかい

正に葉ふどういてい 琉 大ぬ地ぬ根

木になびく矢陽ぬ

想い深さ

深くなる学生時代を呼び寄せます 木になびく太陽の光が矢のごとくさし想いも がりは正に木の葉が成長していることですよ 解説 琉球大学、我母校の大地の根っこの広

(保健学部保健学科卒 三十二期 大湾知子)





「朝焼け」(名護市嘉陽) 教育学部 初等教育科 8 期 兼島正



教育学部技術教育学科 13 期 砂川米市(鳳苑)



教育学部 初等教育科 10 期 辺土名 ヒデ子



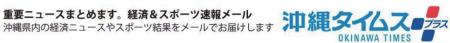
## くらしにプラス、ビジネスにプラス、あなたにプラス。

最大5人まで!家族で一緒、電子版 沖縄タイムス本紙、ワラビー、副読紙(タイムス住宅新聞、ほ〜むぷらざ、らくら)、電子書籍を、 パソコン、スマートフォン、タブレット端末の専用ビューアで読むことができます。

#### 共感、参加、シェア、新しいニュースサイト

政治、経済、社会、スポーツなどビジネスや暮らしに欠かせないニュースをお届けするサイトです。 ニュース速報もこれまで以上に充実。

#### 重要ニュースまとめます。経済&スポーツ速報メール





## 会費納入等についてのお願い

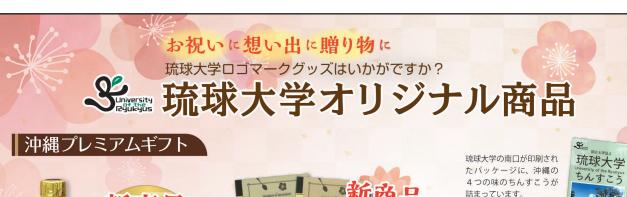


本同窓会は会員の皆様はじめ大学及び各界・各層のご理解・ご協力により、創立60年余の伝統 ある同窓会に発展して参りました。現在、同窓生は約8万人余となっており、県内外のあらゆる場で 活躍しています。本同窓会の主な活動内容は、会報発行による会員相互及び大学との連携にかかる 情報の提供、学生支援のための奨学金の支給、大学への寄付、学生の就職支援のための無料講 座の開設及び社会貢献活動の一環としての講演会等の開催など多岐にわたっています。

これらの活動の資金は同窓生の皆様が納めていただく会費収入で賄っており、同窓生の皆様に は、会費として「入会金1万円」、「終身会費1万円」を納入していただくこととしております。会費の納 入につきましては、**郵便局**での払込に加え、コンビニエンスストア及び銀行での払込も行えるよう 会員の便宜を図っております。

つきましては、同窓会活動にご理解いただき、会費の納入にご協力を賜りますようお願い申し上げ ます。

なお、会費の払込に際しては払込書を送付いたしますので、**同窓会事務局(098-895-8039)**ま でご連絡願います。





## 新商品

琉球大学農学部が開発した 新酵母「R217」酵母を使用。 琉球大学オリジナルの泡盛 です。

琉球大学の泡盛 R217 (500 ㎖ 30 度)

1,800円(税込)



沖縄実力派カレー店・あじとやのオリジナル スパイス、春ウコン「琉大 CL2 号」を使った、

琉球大学ロマン 基礎過程(中辛) 応用課程(辛口)

600円(税込)



琉大ちんすこう(20個入り) (チョコ・ココナッツ・パイン・紅芋) 1.080円(税込)



潮騒でこぼこグラス 2,160円(税达)

沖縄ガラス村特注 デザインは手作りの為、ひとつ として同じものはありません。贈る方に似合うデザインをお選びください。 ※耐熱ガラスではありません。

#### お問い合わせ先

琉球大学生協 中央店



TEL: 098-895-6085 FAX: 098-895-4041



## 平成 30·31 年度同窓会三役·事務局長紹介



会 長 幸喜 徳子 昭和 41年 教育学部体育科卒 14期 沖縄石油ガス(株) 代表取締役会長



副会長 石川 清勇 昭和 47年 法文学部商学科卒 20期 沖縄県信用保証協会専務理事



副会長 増田 昌人 昭和63年 医学部医学科卒36期 琉球大学附属病院ガンセンター長



副会長 石川 正一 昭和 43年 法文学部商学科卒 16期 学校法人石川学園理事長



副会長 新城 勇昭和44年 理工学部機械科卒17期(有)ルートワン代表取締役社長



副会長 長浜 まさ子 昭和 45年 教育学部初等教育科卒 18期 元小学校校長



事務局長 仲田 洋一 昭和 54年 法文学部史学科 (地理) 卒 27期 前コザ高校校長





本 社 〒900-0001 沖縄県那覇市港町2-16-1 (琉球新報開発ビル2F) TEL:098-866-0741 FAX:098-863-4850 HP http://www.s-syuppan.com



## 平成30·31年度琉球大学同窓会役員



注「※」は新任

役職		氏	名		卒	業 (期	・年・学	:科)	役職		氏	2	, 1	卒	業(期	·年·	学科)
会長	幸	喜	徳	子	14	41	体	育		真弟	<b></b>		毅 ※	24	51	法	政
	石	Ш	正	<b>-</b> *	16	43	商	学		大	城	純	市 ※	24	51	法	政
	新	城		勇 ※	17	44	機	械		Щ	田		稳	24	51	養	学課程
副会長	長	浜	まさ	3子※	18	45	初等	教育		加賀	美美	英	志	24	51	電	気工学
長	石	JII	清	勇	20	47	商	学		上	原		徹	25	52	社	会
	増	田	昌	人	36	63	医	学		米	盛	智息	 恵子	26	53	養	学課程
名誉顧問	岸	本	正	之 ※	5	32	英	文		翁	長		亨	26	53	電	気工学
	富	永	元	順	2	29	政	治		比	嘉	正	幸	27	54	短力	常法経
雇負	市	村	嘉	久	2	29	政	治		幸	家	秀	男	28	55	法	政
問	安岩	大富	長	昭	2	29	美術	工芸	====	大	城	正	人 ※	28	55	法	政
	比	嘉	正	幸	5	32	法	政	評	当	銘	恵	友	28	55	商	学
	赤	嶺	健	治	8	35	英	文		蔵	根	美智	習子 ※	28	55	小学	交教員養成
監査員	波	平		正	23	50	商	学	議	渡名	3喜	留美	美子 ※	29	56	小学	交教員養成
	仲	本	喜	_	28	55	経	済	pax	仲急	官根	俊	成 ※	29	56	畜	産
	津	留	健		4	31	政治学及	なび経済		根趾	各銘	三	惠	30	57	保	健
	友	利	徹	男	6	33	生	物	員	平	井	りし	子	30	57	英	文
	上	原	政	英	8	35	畜	産		比	嘉	梨	香	31	58	社	会
	島	仲	玲	子	11	38	初等	教育		上	原		修	31	58	社	会
	当	真	邦	子	12	39	体	育		大	湾	知	子	32	59	保	健
	宮	城	吉	通 ※	13	40	畜	産		仲急	1 根		斉 ※	34	61	電	気工学
	儀	保	博	信 ※	14	41	社	会		Щ	城	達	彦 ※	34	61		情報工学
評	福	里	重	盛	14	41	化	学		渡り	人山	秀	治	35	62		芸化学
	根	IJ	富	子 ※	14	41	初等			久	貝	博	康 ※	35	62		気工学
	照	屋	寬	八 ※	17	44	音	楽		平	岡		孝	36	63	経	済
議	照	屋	由系	己子	17	44	音	楽		藏	下		要	37	平 1	医	学
	仲	松	鈴	子	17	44	体	育		大	庭	達	人	39	平3	農	学
	奥		キシ		18	45	家	政		前	泊	美	紀	44	平8	法	政
具	島	袋	君	子	20	47	体	育		友	利	直	子	45	平 9	経	済
	松	田	米	雄 ※	20	47	心	理		新	田	繁	睦	57	平21		員養成
	上	原	正	信 ※	21	48			役職	當	眞	正	姫	46	H19	法科	十大学院
	玉	城	き <i>み</i>		21	48	初等										
	嶺	井	圭	子	23	50	体	育	事務局	仲	田	洋	<b>→</b> ※	27	S54	史学	丝(地理)
	照	木	勝	明	23	50		邓法経									
	宮	城	重	哲	24	51	法	政									



腎臓病・高血圧症・リウマチ・膠原病・糖尿病 循環器疾患・その他内科一般

毅・ 比 嘉 医師 田名 啓

琉大医学科 四期生

第二クリニック 第一クリニック TEL: 098-833-1001 TEL: 098-885-5000 FAX: 098-833-1006 FAX: 098-885-5007

ホームページ http://www.shuri-jc.jp



## ● ご案内 ●

## ◎ 2019年度「定期総会」のご案内 ◎ ◎

期 日 2019年7月20日(土)12時~

場 所 ホテルロイヤルオリオン

那覇市安里 1位 098-866-5533

日 程 支部長会 12時~13時30分 定期総会 14時~14時50分

パネルディスカッション

15時30分~17時 懇 親 会 17時30分~19時

#### **◯** パネルディスカッション

テーマ

「沖縄の発展を担って・その3」

パネリスト:佐藤 良也氏

(元琉球大学副学長、理事、医学部長)

## \*\*\* チャリティーゴルフコンペのご案内 \*\*\*\*

同窓会では奨学事業の実施、大学への課外活動奨励金の贈呈、教員採用試験対策無料講座の開設等学生の就学・就職支援を行っているほか、社会貢献活動等を積極的に行っており、これらの活動のための資金造成として右記のとおりチャリティーゴルフコンペを開催します。

同窓生に限らず多くの皆様のご参加 をお待ちしていますので、奮ってご参 加いただきますようご案内いたします。

#### ●チャリティーゴルフコンペ

- · 開催期日 2019年4月9日 (火)
- ・場 所 琉球ゴルフ倶楽部 南城市玉城親慶原 1 TEL 098-948-2464
- ・参 加 者 80組~ (320~)
- ・参加費 14,500円

(プレー代、参加費・食事込)

・賞 品 JAL 東京往復券 ほか豪華賞品

## 河 同窓

### 同窓会会長・副会長・事務局員



会長幸喜徳子副会長 新城 勇

副会長 長 浜 まさ子 副会長 石川 清 勇

副会長増田昌人

事務局長 仲田洋一書 記喜名順子

#### 【会報第41号編集委員会】

委員長/上原 修副委員長/玉城きみ子

委 員/儀保 博信·島仲 玲子·当真 邦子· 加賀美英志·宮城 重哲·平井りい子・ 前泊 美紀·友利 直子

## 琉球大学同窓会会報第41号

編集発行 琉球大学同窓会

〒903-0213 沖縄県西原町字千原 1 番地 Tel:098-895-8039 Fax:098-895-8163 E-mail:r-dousou@to.jim.u-ryukyu.ac.jp HP:http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ\_info/dousoukai/

印 刷 新星出版株式会社